

東京・小平市コミュニティタクシー実証運行(3ルート)—市民参加型の新しい交通システム

2014
交通まちづくり
元年

地域・市民と成長するコミタクを創る

- ◇コミタクの評価、検証と地域・行政・事業者のコラボで創る交通サービス
- ◇コミタク「ぶるべ号」のシステム開発・運行・展開プロセスとさいたま市の実践報告

講師陣

鈴木 文彦 氏 / 交通ジャーナリスト 新井 啓明 氏 / 小平市都市開発部公共交通担当 福西 勇二 氏 / (株) トーショータクシー事業部次長 粕谷 公彦 氏 / 小平交通(有) 代表取締役	富田 早苗 氏 / 小平市コミュニティタクシーを考える会 (大沼町・花小金井地域) 渡辺 進 氏 / 小平市コミュニティタクシーを考える会 (小川・栄町地域) 鈴木美代子 氏 / 小平南東部地域コミュニティタクシーを考える会 さいたま市岩槻区和土住宅自治会担当者 (予定)
--	---

2014年7月15日 (火) 9:45~16:30 アルカディア市ヶ谷(私学会館)・会議室(東京・千代田区)

時	講	義 内 容
〔基調講演〕		
9:45 ~ 10:55	国の交通政策とコミュニティタクシーの近未来 ~問題提起:小平市のコミタク運行の評価・課題と展望~ 交通ジャーナリスト 鈴木文彦氏	13:55 ~ 14:35 〔交通事業者〕 交通サービスの維持と事業採算、 そして地域の期待にどう応えるか 福西 勇二 氏 / (株) トーショー 粕谷 公彦 氏 / 小平交通(有)
小平市の公共交通施策とコミュニティタクシー (ぶるべ号) 実証実験運行の取組み		
11:00 ~ 11:55	〔小平市〕 コミュニティバス「にじバス」から 地域協働型コミュニティタクシーの展開へ 小平市 新井 啓明氏	14:40 ~ 15:10 さいたま市岩槻区和土住宅 乗合タクシー 〔活動報告〕 さいたま市乗合タクシー〔岩槻区和土ルート〕の取組み 和土住宅自治会担当者(予定)
12:45 ~ 13:45	〔市 民〕 コミュニティタクシーの準備・運行・維持に どう取り組んできたか 富田 早苗氏 地域住民代表 渡辺 進氏 鈴木美代子氏	15:20 ~ 16:30 コミタクの市民交通システム化 —その評価・検証と今後の展開をめぐって 〔司 会〕 鈴木 文彦氏(交通ジャーナリスト) 〔パネリスト〕 新井 啓明氏 / 小平市 福西 勇二氏 / (株) トーショー 粕谷 公彦氏 / (有) 小平交通 富田 早苗氏 / 小平市大沼町・花小金井地域 渡辺 進氏 / 小平市小川・栄町地域 鈴木美代子氏 / 小平南東部地域 和土住宅自治会担当者(予定)
〔質疑応答 & 意見交換〕		
★講師と参加者の意見交換から新たな展開を図る場です。 奮ってご参加下さい。		



小平市(人口 186,716人 面積 20.46km²)では平成18(2006)年度より、市内を4地区に分け、地域の機運の盛り上がりに合わせて、各地域の住民等による「コミュニティタクシーを考える会」を組織し、地域特性にあったコンパクトな生活交通システムの構築をめざしている。
現在、大沼ルートと栄町ルートを試行運行中。また、平成25(2013)年11月25日から、市の南東部地域で実証実験運行を開始している。

＜小平市コミュニティタクシー ぶるべー号の概要＞

- 運行システム ワンボックス車両1台による定時・定路線運行
※コミュニティタクシーと呼んでいるが、路線バスと同じ乗合い交通で、運行時刻と運行経路が決まっており、停留所で乗り降りする。
- 運行日 月曜日から金曜日まで(土曜日、日曜日、休日と、12月29日から1月3日までの年末年始は運休)。
- 運行本数 1日20便
- 運賃 大人(中学生以上)150円、子ども80円(未就学児は無料)。1日乗車券と回数乗車券もある。
- 乗車定員 運転手を除く乗客9名(乗り切れない場合は、予備車両が追走運行)。
- 運行事業者 大沼ルートと、鈴木町ルート実証実験運行の事業者は(株)トーション、栄町ルートは小平交通(有)。



■利用実績 (2014年5月実績)

- ★大沼ルート 1,364人/月 68.2人/日
- ★栄町ルート 1,820人/月 91.0人/日

＜「ぶるべー」とは?＞

小平市は国内「ブルーベリー発祥の地」。より身近に知ってもらうために、武蔵野美術大学の協力によりシンボルマークを作成し、「ぶるべー号」と名付け、車体も同大学にデザインを依頼した。

【関連書籍】 No.31コミュニティ交通編⑦

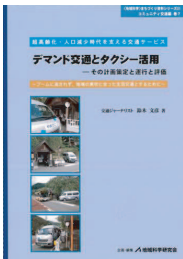
デマンド交通とタクシー活用

— その計画策定と運行と評価

～ブームに流されず、地域の实情に合った生活交通とするために～

鈴木 文彦 著 交通ジャーナリスト

【略歴】 専門誌への執筆の他、国土交通省の委員会、全国の自治体の地域公共交通活性化・再生法定協議会や地域公共交通会議の委員長・会長、委員を務めている。



■体 裁：B5判/160頁
■発 刊：2013年3月15日
■定 価：4,977円(税込・送料350円)
(参加者特価 4,200円(税・送料込))

【本書を推薦します】

太田 勝敏 東京大学名誉教授
豊田都市交通研究所長
中村 文彦 横浜国立大学大学院都市
イノベーション研究院長

第1章 デマンド交通の特性と導入事例増加の背景

1. デマンド交通～その歩みと特性
デマンド交通とは何か/デマンド交通のパターン分類/デマンド交通の歴史/2000年代～IT時代のオンデマンド交通
2. 地域公共交通の維持・活性化の視点から見るデマンド交通とその位置付け
公共交通の必要性とデマンド交通の位置付け～人口減少とマイカー・送迎利用の限界～/コミュニティ交通の利用実態とその効果
3. デマンド交通導入事例増加の背景
定時定路線型交通の限界に対する一つの「解」/国の制度・支援メニューの充実が後押し/現在のデマンド交通の趨勢/デマンド交通の実例～事例紹介(上越市/帯広市/岩手・雫石町/山口市/東京・檜原村/南房総市/兵庫・小野市/島根・邑南町)～

第2章 デマンド交通「ブーム」の落とし穴とデマンド交通の特性・適性

1. デマンド交通の落とし穴
デマンド交通に「ブーム」の影が/ブームに陥った時の危険性～手段(事業)の目的化～/自治体(市区町村)のはまりやすい落とし穴
2. デマンド交通の特性・適性と課題
デマンド交通の課題/必要性の議論を/サービスレベルを上げればコストはかさむ/定時定路線の乗合タクシーという選択/運行システムを変更したデマンド交通～発展的展開と失敗した事例～

第3章 デマンド交通とネットワーク構築、事業採算と事業者参画

1. 交通ネットワーク構築上の役割
～デマンド交通と路線バス、タクシー、STSとの機能分担～
交通ネットワークの中にデマンド交通を位置付ける/交通ネットワーク構築の事例/S.T.Sとの機能重複、タクシー撤退への危機
2. 事業採算のあり方と運行事業者の参画
どこまでコストをかけられるか/ITシステムはどこまで必要か
東大「コンピニクル」の活用事例/簡易な手法のデマンド交通

第4章 タクシー活用戦略とデマンド交通の近未来像

1. どんなケースにどのようなデマンド交通が効果的なのか
適合性/評価/タクシー事業者から見たデマンド交通のメリット・デメリット/総コストと単位コスト/一般タクシーとの比較
2. タクシーは究極のデマンド交通
長野県豊丘村「福祉タクシー」の仕組みと利用実態、評価/山口市「グループタクシー」の仕組み/一般タクシー活用のメリット
3. 超高齢化・人口減少社会におけるデマンド交通の近未来像

第5章 [Q & A] 講師と参加者によるネクストステージへの模索

研修会の参加要領

会 場：アルカディア市ヶ谷(私学会館)・会議室
(東京都千代田区 九段北4-2-25)
TEL 03-3261-9921 /案内図は申込後送付)

申込方法：申込書に所要事項を記入の上送付下さい
支払方法：現金書留・郵便振替・当日払い・請求後の振込

【参加費(1名)】(メディア参加は送料込)

	1名参加	2名以上参加
行政・議員	22,000円	21,000円
一 般	32,000円	31,000円

※参加費の払い戻しはいたしませんので、申込まれた方が都合の悪い場合には、代理の方がご出席下さい。

みずほ銀行麹町支店 普通1159880
三井住友銀行麹町支店 普通7411658
三菱東京UFJ銀行神田支店 普通5829767
郵便振替 00110-8-81660
口座名 (株)地域科学研究会

お申し込み・お問い合わせ



東京都千代田区一番町6-4ライオンズ第2-106
TEL 03(3234)1231 FAX 03(3234)4993
URL : http://www.chikikagaku-k.co.jp/

【 申 込 書 (2014年 月 日) 】

希望欄にレ印を入れて下さい

- 研修会『地域・市民と成長するコミタクを創る』(7月15日開催)への参加 1名参加 2名以上参加
- 書籍『デマンド交通とタクシー活用』 _____ 冊

勤務先 _____

所在地 〒 _____

TEL _____ FAX _____ E-mail _____ 連絡担当者 _____

参加者氏名 _____ 所属部課役職名 _____

(通信欄) ○をつけてください

- ・支払方法
(現金書留・郵便振替・当日払い・銀行振込)
- ・必要書類 (納品書・請求書・見積書)